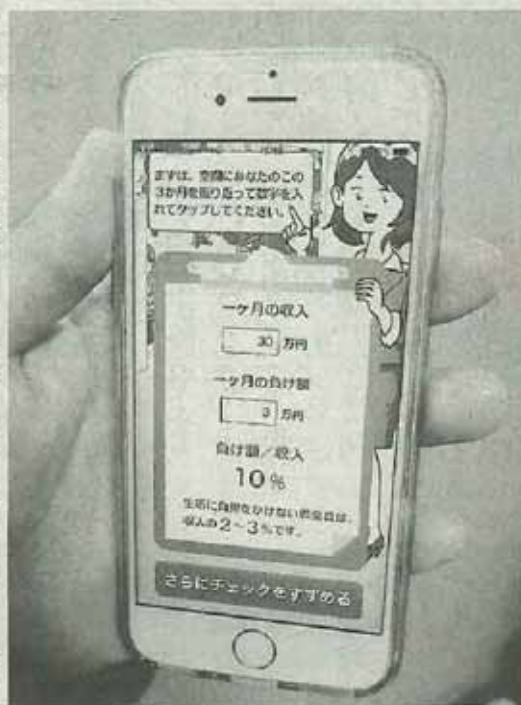


パチンコ依存度確認アプリ

NPO法人 無料配信



パチンコなどへの「のめり込み度」をチェックできるアプリの画面

パチンコやパチスロの安全な遊び方を確認できるスマートフォン用の無料アプリが関心を集めている。パチンコ依存に悩む人や家族から電話相談を受けるNPO法人「リカバリーサポート・ネットワーク」（沖縄県）が昨秋から配信。質問に答えることで、娯楽の範囲で収まっているか、依存度が高まっているかなどの目安がわかる。

アプリは「パーラー ジギル&ハイド」。イラスト付きの画面で、1か月の収入や負けた金額を記入。「負けを取り戻そう」として、負けを増やしている。「パチンコをし始めると、時間やお金をコントロールできない」などの問いに答えていくと、「のめり込み度」が示される。

「20%」の場合は「危険なのめり込みは無いが、軽度」として安

全に遊ぶためのポイントなどを表示。「80%」だと「のめり込み度強く、とても危険です!」となり、全国の相談機関の連絡先などを紹介する。

厚生労働省研究班の2013年の調査では、ギャンブル依存症の疑いがある人は全国で推計536万人と、成人の約5%に相当する。気軽にパチンコやパチスロができる社会環境も影響していると考えられている。

同法人代表理事の西村直之さんは「定期的にチェックし、自分の遊び方を意識して」と話す。アンドロイドOS（基本ソフト）のスマホ、iPhone（アイフォーン）のいずれでもダウンロードできる。同法人の相談電話番号は050・3541・6420（月～金曜日の午前10時～午後4時。祝日除く）。

依存症に悩む人や家族からの相談には、ほかに各地の精神保健福祉センターや保健所でも対応している。